

クランプ式電流ロガー

【HIOKI製 LR5051 CLAMP LOGGER ほか】 令和7年9月導入



- 省エネ改善活動などの目的で電流測定を行う装置です。
- 測定対象の配線を挟み込む(クランプ)だけなので容易に設置できます。
- 最大30台の測定器で複数箇所の同時測定が実施できます。

仕様		
本体型式	LR5051	30台
電流センサ	クランプオンセンサ CT6500 定格一次電流：500A	40個
	クランプオンセンサ 9695-02 (接続ケーブル9219含む) 定格一次電流：50A	20個
機能	50 Hz/60 Hz の負荷電流、漏れ電流の記録 省エネ活動やトラブル解決	
電源	単3形アルカリ乾電池(LR6) × 2	
記録モード (瞬時値/ 統計値)	瞬時値記録：記録間隔ごとの瞬時値を記録 統計値記録：1秒間隔で測定し、記録間隔ごとの瞬時値、最大値、最小値、平均値を記録	
記録方法	本体内蔵メモリに保存 (データは読み取り機でPCに読み取り)	
記録容量	瞬時値記録 1ch あたり60,000 データ 統計値記録 1ch あたり15,000 データ	



クランプオンセンサ
CT6500 (最大500A)



クランプオンセンサ
9695-02 (最大50A)



500Aクランプオンセンサを用いた
三相3線の測定機器構成

使用方法	
	項目
委託分析試験	-
設備使用	電力測定機器

* 料金は別途料金表をご確認ください。